

会社概要 / 株式情報

会社概要

設立年月日	1932年2月10日
資本金	1億円
本店所在地	大阪市北区中之島5丁目3番68号
事業内容	宿泊、貸席及び料理飲食の販売等
従業員数	1,079名

役員 (2023年9月30日現在)

取締役 会長	蔭山 秀一
代表取締役社長	植田 文一
代表取締役副社長執行役員	荻田 勝紀
取締役 常務執行役員	浅沼 吉正
取締役 執行役員	田沼 直之
取締役	松下 正幸
取締役	奥 正之
取締役	尾崎 裕
取締役	白井 文
取締役	岡本 浩和
取締役	中村 俊郎
監査役 (常勤)	五弓 博文
監査役 (常勤)	北垣 真紀
監査役	北川 健太郎
監査役	黒田 淳

株式の状況 (2023年9月30日現在)

発行可能株式総数	普通株式	20,000,000株
	A種優先株式	300,000株
発行済株式の総数	普通株式	15,303,369株
	(自己株式29,835株を含む)	
	A種優先株式	125,500株
株主数	普通株式	12,131名
	A種優先株式	1名

大株主 (上位10名)

(1) 普通株式

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
BLOSSOMS HOLDING HK LIMITED	5,031	32.94
アサヒビール株式会社	1,961	12.84
森トラスト株式会社	1,953	12.79
サントリーホールディングス株式会社	1,026	6.72
関電不動産開発株式会社	410	2.68
株式会社三井住友銀行	292	1.91
大阪瓦斯株式会社	292	1.91
株式会社竹中工務店	276	1.81
日本生命保険相互会社	161	1.06
三井住友海上火災保険株式会社	155	1.02

(注) 持株比率は自己株式を除く発行済株式の総数に対する持株数の割合です。

(2) A種優先株式

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
株式会社三井住友銀行	125	100.00

(注) A種優先株式は、無議決権株式です。

インターネット・ホームページ

<https://www.rihga.co.jp/>

リーガロイヤルホテルグループ宿泊のご予約は、
専用フリーダイヤル

0120・116180

月～金/9:00a.m.～6:00p.m. 土・日・祝/10:00a.m.～4:00p.m.



当社公式ホームページへは、QRコード対応のスマートフォンのカメラで、左のQRコードをスキャンしていただいてもアクセスできます。

株主メモ

事業年度

毎年4月1日から翌年3月31日まで

定時株主総会

毎年6月開催

基準日

定時株主総会 毎年3月31日

期末配当 毎年3月31日

中間配当 毎年9月30日

そのほか必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日

株主名簿管理人及び特別口座の口座管理機関

東京都千代田区丸の内一丁目4番1号

三井住友信託銀行株式会社

株主名簿管理人 事務取扱場所

大阪市中央区北浜四丁目5番33号

三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

郵便物送付先

〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号

三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

電話照会先

0120-782-031

受付時間 9:00～17:00(土日休日を除く)

インターネットホームページURL

<https://www.smtb.jp/personal/procedure/agency/>

よくあるご質問 (FAQ)

https://faq-agency.smtb.jp/?site_domain=personal

公告の方法

電子公告により公告します。< <http://www.rihga.co.jp>>

但し、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載して公告をすることとします。

上場金融商品取引所

東京証券取引所(スタンダード市場)



第98期 中間報告書

2023年4月1日から2023年9月30日まで

証券コード 9713

株主の皆様へ

株主の皆様には、平素より格別のご支援とご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。

ここに当社第98期上半期における

事業の概況と決算の概況についてご報告申し上げます。



代表取締役社長
植田 文一

事業の概況

上半期におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症が5類感染症へと移行され、経済活動が正常化し緩やかな回復の兆しが見られました。一方、長期化するウクライナ情勢や円安による原材料・エネルギー価格の高騰等、依然として先行き不透明な状況が続いております。

ホテル業界におきましては、インバウンド需要の増加や経済活動の正常化などによる人流の回復により、消費動向には持ち直しの動きが見られるものの、原材料費・光熱費をはじめとした各種コストの上昇により、引き続き厳しい事業環境下に置かれております。

こうした環境下、当社グループは2023年3月31日に実施したリーガロイヤルホテル(大阪)の土地、建物の信託受益権等の譲渡、ベントール・グリーンオーク・グループとの資本業務提携後も、「生産性と業務効率の向上」を柱に、「ホテルビジネスの再構築」、「マーケティング力の強化」、「人事運営の改革」に取り組んでまいりました。

「ホテルビジネスの再構築」の一環として、2023年4月に京都市内に3軒目となる新ホテル「リーガプレイス京都 四条烏丸」を開業いたしました。地下鉄「四条」駅から徒歩2分と交通利便性に優れ、観光・ビジネスの拠点として便利な宿泊主体型のホテルです。また、同月に外部出店レストランとして、大阪大学中之島センター内に「カフェテリア・アゴラ」、「サロン・アゴラ」をオープンいたしました。

「マーケティング力の強化」の一環として、2021年4月から開始した会員サービス「リーガメンバーズ」においては、販売促進の施策を当社グループ全体で展開し、2023年9月には会員数が30万人を突破いたしました。

「人事運営の改革」については、全社員を対象としたベースアップを行い、処遇の改善を実施いたしました。さらに、より働きやすい職場づくりのため「健康戦略マップ」を策定、従業員のワークライフマネジメント支援策を実施すると共に、ダイバーシティ推進を主な目的としたプロジェクトチームを発足させ、様々な新しい取り組みを推進いたしました。また、インバウンドをはじめとした回復基調にある需要を最大限取り込むため、新規採用・中途採用・外国人採用等の活動を強化いたしました。

このように、今後の収益拡大施策を進めながら足元の需要回復に対応

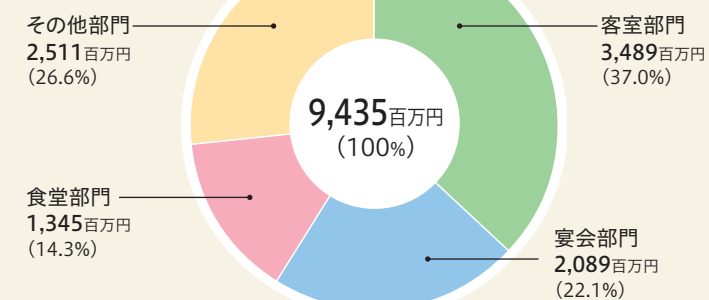
し、収益の改善に注力してまいりましたが、リーガロイヤルホテル(大阪)の土地、建物の信託受益権等の譲渡と同時に運営受託契約を締結したことにより収益構造が大きく変化したため、上半期の売上高は、9,435百万円と前年同期比1,713百万円(15.4%)の減収となりました。

損益面では、営業損失35百万円(前年同期は営業損失2,492百万円)、経常損失7百万円(前年同期は経常損失1,783百万円)となり、親会社株主に帰属する中間純損失は80百万円(前年同期は親会社株主に帰属する中間純損失1,807百万円)となりました。

これらの業績に鑑み、中間配当につきましては、誠に遺憾ではございますが見送らせていただきたく、株主の皆様には心よりお詫び申し上げます。

今後は、2026年春に沖縄県北谷町美浜に新たなホテルの開業を予定するなど、新規出店計画を進めてまいります。沖縄県内で2軒目となる当ホテルは、当社グループでは初のコンドミニアムタイプのホテルとなり、当社の培ったホテル運営ノウハウを活かし、観光のお客様の拠点として、また地域のお客様の憩いの場として、当社ならではの質なおもてなしをお届けいたします。このように、引き続き国内を主体に優良な運営ホテル数を増加させ、リーガロイヤルホテルグループとしての展開拡大を図ってまいりますので、株主の皆様におかれましては、引き続きご支援、ご指導を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

部門別売上高



中間期決算のご報告

中間連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前期末 2023年3月31日現在	当中間期末 2023年9月30日現在
資産の部		
流動資産	17,305	15,741
固定資産	14,799	14,771
資産合計	32,105	30,513
負債の部		
流動負債	5,387	4,026
固定負債	7,774	7,597
負債合計	13,162	11,624
純資産の部		
株主資本	18,972	18,891
その他の包括利益累計額	△ 29	△ 2
純資産合計	18,942	18,888
負債純資産合計	32,105	30,513

中間連結損益計算書

(単位:百万円)

	前中間期 2022年4月1日から 2022年9月30日まで	当中間期 2023年4月1日から 2023年9月30日まで
売上高	11,149	9,435
売上原価	2,399	1,423
売上総利益	8,750	8,012
販売費及び一般管理費	11,243	8,048
営業損失(△)	△ 2,492	△ 35
営業外収益	885	39
営業外費用	176	12
経常損失(△)	△ 1,783	△ 7
特別損失	20	72
税金等調整前中間純損失(△)	△ 1,804	△ 80
法人税、住民税及び事業税	6	6
法人税等調整額	△ 3	△ 5
中間純損失(△)	△ 1,807	△ 80
親会社株主に帰属する中間純損失(△)	△ 1,807	△ 80

百万円未満は切り捨てて表示しております。

NEWS CLIP

営業情報のお知らせ

リーガロイヤルホテルグループ



2026年春、沖縄・北谷町に新ホテル開業 2026.春

沖縄県内ではリーガロイヤルグラン沖縄に続き2軒目となる新ホテルを2026年春に開業します。新ホテルは、キッチンなどが完備されたグループ初のコンドミニアムタイプです。18階建ての屋上には、インフィニティプールや大浴場、サウナを備え、1階には通りに面してレストランや開放的な屋外テラスを配置し、街の新たな賑わいを創出します。

所在地は、那覇空港から車で約35分、本島中部の西海岸で、アメリカンテイストの街並みが人気の観光地です。

当社が培った運営ノウハウを活かし、観光のお客様の拠点として、また地域のお客様の憩いの場として、リーガロイヤルホテルグループならではの質なおもてなしをお届けしてまいります。

「リーガメンバーズ」会員数30万人を突破 2023.9

全13ホテルの宿泊やレストラン等の利用でポイントが貯まり、利用すればするほどお得な特典やサービス*を受けられる入会金・年会費無料の会員サービス「リーガメンバーズ」。

スマートフォン向けアプリ誕生から約2年で会員数30万人(2023年9月時点)を突破しました。会員限定の特別料金で宿泊・レストランなどをご利用いただける他、このアプリでは、クーポンやキャンペーン通知などを受け取ることができ、利用回数に応じて特典を受けられるスタンプカード機能も。よりスマートに、より充実したホテルライフをお過ごしいただけます。

*ホテルにより特典・サービスが異なります。



アプリ スタンプカードイメージ

リーガロイヤルホテル(大阪)

グランメゾン「レストラン シャンボール」50周年 2023.9

1973年に誕生し、国内の賓客、世界のVIPをもてなしてきたスタッフが集う「レストラン シャンボール」は50周年を迎えました。これを記念し、復刻メニューを取り入れたディナーコースが登場しました。また、昨年には、フランスの三ツ星レストランを想わせる「サロンスペース」を新設し、食前酒とカナッペをお召しあがりいただきながらご注文を伺い、お席にご案内するスタイルにリニューアル。伝統を基本としながらも、卓越した技術と磨き抜かれたセンスで、これからも“ここでしか体験できない特別なサービス”を提供し、リーガロイヤルホテルのグランメゾンとして歴史を刻み続けます。

50周年記念 復刻メニュー 一例



毛蟹のタルト仕立て フォワグラ添え



初代シェフより受け継いできた コンソメドゥーブル

リーガロイヤルホテル広島

「G7広島サミット」首脳陣をお迎え 2023.5

5月19日～21日に広島市で開催された「G7広島サミット」では、前日からの4日間、ホテル内でアメリカのバイデン大統領と岸田首相による日米首脳会談をはじめ、多くの会談が開催されました。当ホテルで、このような貴重な機会をいただき、各国専属のホテルスタッフから、宿泊や宴会・レストラン・調理部門のスタッフまで、ホテル全館を挙げて対応し、世界各国のお客様をお迎えできたことは、スタッフ一同の誇りとなりました。この経験を糧に、おもてなしの心を磨き続け、2024年の開業30周年や、さらに次の時代も、お客様に最高のサービスを提供してまいります。期間中は一部営業内容の変更に際し、お客様のご理解とご協力をいただき誠にありがとうございました。

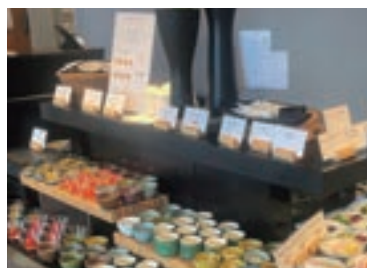


サステナビリティの実現に向けて

朝食ビュッフェで食材ピクトグラム導入

食の多様性推進のため、リーガロイヤルホテル(大阪)「オールデイダイニング リモネ」「ザ・プレジデンシャルタワーズ」の朝食ビュッフェで、アレルギー特定原材料8品目及び牛肉・豚肉の2品目について「食材ピクトグラム(絵文字)」による表示を導入しました。

引き続き、多くのお客様に安心してお食事をお楽しみいただける環境の整備を進めてまいります。



客室内サニタリーバッグの仕様を改善

病気治療中の方やご高齢の方からの、尿取りパッドやおむつなど使用済み衛生用品の処分に困っているというご意見を受け、サニタリーバッグの仕様を改善し、リーガロイヤルホテル(大阪)の一部客室フロアで導入しました。

尿取りパッドなどが入るよう大きく、ニオイも気にならないようチャック付きにし、水分が漏れない素材を使用しています。ご宿泊のお客様に、より快適に安心してご利用いただけるサニタリー空間をご提供します。



オフィスカジュアル導入

働きやすい環境を推進するため、2023年9月より事務部門においてオフィスカジュアルを導入しました。

気候変動に適応すると共に、フラットな企業風土づくりを行うことで、生産性の向上、イノベーションの創出を図ってまいります。

女性活躍推進チーム

「Royal Women's Committee」2期目発足

ホテルの各部門で活躍する女性スタッフがメンバーとなり、様々な角度からキャリア構築や働き方について議論するチームの2期目が発足しました。

今期より各グループホテルでも活動を開始し、女性が働きやすい環境について経営陣に提言していきます。